

日々前進

令和 6 年 3 月 1 日
倉敷市立郷内中学校 第 1 学年
学年だより 第 1 3 号

人の気持ちを考えた | 時間

2月7日に地域人権講演会が行われました。いじめに関するビデオを見た後、グループに分かれそれぞれの登場人物の行動についてどう思うかを考えました。みんなとても真剣にビデオを見ていましたね。そして、意見交換でも自分の考えを積極的に言えている人がたくさんいました。

ビデオの内容はみんなにも十分起こりうる場面だったように思います。いじめの構図としてよく言われる「いじめる側」「いじめられる側」そして「周辺の人たち」。私はビデオを見て、やっぱりいじめがなくなるカギを握るのは「周辺の人たち」なのかなと思いました。この立場に立つ人が圧倒的に多い中で、どう動けるかはとても大切な気がします。みなさんの思いもいくつか紹介します。

- ・私は助ける助けると言っているけど、実際本当に助けられる人間になりたい。
- ・いじめの空気は広がりやすいけど、良い雰囲気も広がりやすいと思った。
- ・周りの人たちの態度でいじめの進行も決まると思うから、一人じゃなくてクラスでいじめがなくなるようにできたらいいなと思いました。

みんなの思いを行動に移していきましょう。



みんなの成長を感じる時

1年生最後のテストが終わりました。正直、勉強は少し苦手な人が多いのですが、今回のテストで、いえ、それより少し前から、勉強に向かう気持ちや姿勢が少し変わってきた人がいることを私は感じています。テストよりも数日前にIさんは「俺、もう提出物は全部終わったんよ。」と教えてくれました。Eさんは「きのう12時まで勉強した!」と充実した顔。Nさん「最近、前わからなかったことが少しずつ分かるようになってきたからテストがんばる!」。授業中テストに向けてまとめをするよと言うと、「それ、メモに取っていいですか?」と聞いてくれたCさんのお陰で、それを聞いていたまわりの人もメモをしっかりと取りながら説明を聞いてくれました。Fさんは英語の時間、手を挙げる回数がぐっと増えました。Tさんは休み時間に宿題のプリントを友達に教えてもらいながらやっています。Hさんの休日の勉強時間はなんと9時間!Kさんはお父さんとがんばって勉強し、英語の50問テストで満点ゲット!Hさんはテストに向けて学校以外の問題集も解いて勉強していました。それぞれに、自分の頑張れる部分を見つけ、前向きに取り組んでいる姿がとてもうれしくなります。

自分で「頑張れた!」と思えた後、みんなはどんな気持ちですか?なんとなくうれしくないですか?気持ちが明るくなる気がしませんか?

ただ、勉強のしんどさの一つは、「頑張った結果がすぐに現れない」場合が多々あるということです。「あれだけやったのに・・・」と思いたくなることもあるでしょう。その時が大きな分かれ目になる時だと思うのです。がんばりをやめてしまうか続けるか。選択するのはみんな自身です。でも私は、頑張ったことはすぐには点数にはつながらないかもしれませんが、必ずどこかでプラスの方向へつながっていくと信じています。

これからも一人一人の頑張りを期待しています!

